



恩納村教育ビジョン 2024-2026

ワクワク 学び つなげる

人・地域・自然・世界と そして未来へ



小学6年生 サンゴ観察学習会

恩納村の小・中学校では、豊かな発想を持ち、創意工夫する力を育むため「創造」の取組を大切にしています。その取組の一つである「SDGsプロジェクト」の一環として、小学3年生から中学1年生まで段階的に「サンゴ学習」を行っています。

9月15日、村内4小学校の6年生が恩納漁港から乗船し、恩納村マリレジャー協会のご協力のもとシュノーケルを使ってサンゴ観察学習会を実施しました。



海に入る前にしっかり
シュノーケルの使い方を勉強



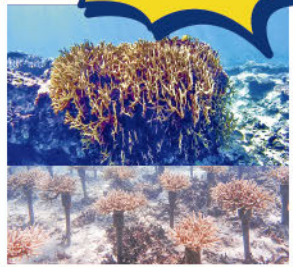
2隻に分かれて乗船



海に入る準備完了



海の中をしっかりと
観察できました



【参加した6年生の感想・一部抜粋】

- ◆海の中には沢山のサンゴや魚たちが生きていることやサンゴの死骸などが沢山あり、生態系が悪化していることなどがわかりました。また、生態系や環境は人間が壊していることがわかりました。これからは生き物の住む場所や環境（海）を守っていけるように、頑張りたいです。（恩納小児童）
- ◆海に潜った時、サンゴの周りやイソギンチャクの周りなどのほうがたくさんの魚がいてきれいでした。そして、サンゴはいろんな魚たちの家にもなったりしていたので、きれいな海を守らないといけないなと思いました。（山田小児童）

予測困難な時代を人生の主体者として幸せに生きる力

「自律」 「協働」 「創造」

お問い合わせ：学校教育課 ☎966-1209